



大阪対ガン協会報

発行 財団法人 大阪対ガン協会 〒530-8211 大阪市北区中之島3-2-4 朝日新聞社内
 TEL 06-6201-8029 FAX 06-6201-8615 E-mail : office@osakacancer.jp
 HP : http://www.osakacancer.jp

ガン研究助成奨励金 応募受け付け

大阪対ガン協会（今岡真義会長）は11月1日、大阪市北区中之島の大阪大学中之島センターで理事会を開き、平成22年度ガン研究助成奨励金の募集要項、選考委員などを決めた。12月17日まで募集、年明けの平成23年2月8日までに採点。同16日に選考委員会を開き、受賞者を決める。贈呈式は3月18日を予定している。

ガン研究助成奨励金は、がんの予防と治療に役立つ研究や取り組みに従事している個人またはグループを助成・奨励するもので、今回が51回目。若手育成が目的で、応募資格は満40歳未満の研究者、医療従事者に限っている。協会の財政事情から、今年度は受賞者の数を絞り、「基礎」「臨床及び疫学」「看護等」の3部門で計10人を選定、各30万円を贈る。

選考委員は13人で、専門分野別に「基礎」が5人、「臨床及び疫学」が5人、「看護等」が3人。委員の採点結果をもとに、選考委員会で審査する。協会長の今岡真義NTT西日本大阪病院長・大阪府立成人病センター名誉総長が選考委員長を務める。

応募は原則として医学関連機関から推薦された研究とし、受賞は「2回まで」としている。応募は協会所定のものを使い、①推薦者の氏名、職名、所在地を記入②研究内容によって基礎、臨床、疫学、看護等の別を明記③研究の題目、目的、特異性や新開拓面、進捗状況などの概略を記入する。

ガン研究助成奨励金選考委員 13氏に委嘱

【基礎】

鏡山 博行	大阪医科大学名誉教授	塩崎 均	近畿大学医学部長
加藤 菊也	大阪府立成人病センター研究所長	津熊 秀明	大阪府立成人病センターがん予防情報センター長
北村 幸彦	大阪大学名誉教授	門奈 丈之	大阪市立大学名誉教授
螺良 愛郎	関西医科大学教授		
平野 俊夫	大阪大学大学院医学系研究科長・医学部長		

【看護等】

		阿曾 洋子	大阪大学院医学系研究科教授
		今中 基晴	大阪市立大学医学部看護学科長
		田中 京子	大阪府立大学看護学部教授

【臨床及び疫学】

木下 博明	大阪市立大学名誉教授
小山 博記	大阪府立成人病センター名誉総長

「もっと健康、もっとがん検診」 朝日がんセミナーに500人

朝日がんセミナー「もっと健康、もっとがん検診」が、がん征圧月間の9月5日、大阪市中央区北浜東の「エル・おおさか」で開かれ、約500人が参加した。大阪対ガン協会などが主催、フリーアナウンサー木佐彩子さん=写真左上=のがん検診レポートやトーク、講演、パネルディスカッションなど多彩な内容で、会場からの質問にも答えた。



木佐さんは今回初めて受診したという子宮頸がんの検診体験をビデオでレポート。検診を終えて「検査そのものは1分もかからず、こんなに簡単なのにどうして早く来なかったのかと反省しました」と話した。

木佐さんと関西医科大医学部講師の斉藤淳子さんによるトークでは、斉藤さんが「最近では20～30代の女性に子宮頸がんが多いことが知られるようになり、受診者は若い人を中心に増えている」と説明、木佐さんは父親ががん治療中であることも打ち明け、「これからは私も定期的な受診を続けたい」と話した。

続いて大阪医科大医学部教授の大道正英さんが講演。子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染を予防するワクチンが日本でも昨年からは使用が開始されたことを紹介し、「約5万円という高額な自己負担が必要なため、国には公費補助を検討してほしい」とアピールした。

パネルディスカッションは「家族ががんになったとき」と題し、医療ジャーナリスト田辺功さんの司会でパネリスト4人が話し合った=写真右下。がん患者サポートの会・ぎんなんの田中勝子さ

んは夫が5年前から治療中で「最初は家族も戸惑ったが、結局は見守るしかないの、以前と同じようにしている」、木佐さんは「旅行など先の目標や夢があるのは大事だと思う」と話した。田辺さんは「医療の技術が進んでおり、早めの対処でがんを克服できる可能性も高くなる。みなさんも積極的に検診を受けましょう」と呼びかけた。



成人病公開講座

第49回「成人病における循環器疾患のかかわり」 9月14日、大阪府立成人病センターで開催。「心臓からおこる脳の病気」(原田博・府立成人病センター循環器内科副部長)、「新しい狭心症治療」(刀禰央朗・同センター循環器内科副部長)、「がん治療から心臓を守る」(向井幹夫・同センター循環器内科主任部長)

第50回「肝細胞がん治療の最前線」 10月5日、大阪府医師会館で開催。「肝細胞がんの内科的治療」(今中和穂・府立成人病センター肝胆膵内科医長)、「肝細胞がんの外科的治療」(後藤邦仁・同センター消化器外科医長)、「肝細胞がんのカテーテル治療」(杉浦孝司・彩都友絃会病院血管内治療センター長)

第51回「食道がん診療の最前線」 12月14日、大阪府医師会館で開催。「食道がんの内視鏡診断」(石原立・府立成人病センター消化管内科部長)、「食道がんの内視鏡治療」(町田浩久・大阪市立大学大学院消化器内科学)、「食道がんの化学放射線治療」(山本幸子・府立成人病センター消化管内科)、「中・下咽頭がんの内視鏡診断・治療」(鼻岡昇・同センター消化管内科)

会員募集しています

大阪対ガン協会の活動資金は、対がん運動にご賛同いただく皆さんからの尊いご寄付や会費に頼っています。活動推進のため、維持会員としてご支援いただける方を、電話、ファクス、メールなどでご紹介下さい。また、ご寄付を希望される方もご紹介下さい。ご寄付は、遺贈をはじめ、「香典返しに代えて」「快気祝い」「還暦・古希の記念に」などです。ご援助をよろしく申し上げます。

《会 員》

維持会員	年会費	2,000 円以上の個人
特別会員	年会費	10,000 円以上の個人または法人

◇お名前を新聞に掲載……原則として 5,000 円以上の会費かご寄付をいただいた方（または法人）は、ご本人の承諾を得て朝日新聞の地域面にお名前を掲載しています。

◇税控除の特典……寄付金が 2,000 円を超すと所得税の「寄付金控除」の対象になります。

大阪対ガン協会は、特定公益増進法人の認定を受けています。特定公益増進法人や公益社団（財団）法人、認定 N P O 法人など都道府県知事や所管大臣が公益性が高いと認めた団体への寄付金は、下式による所得税の「寄付金控除」（平成 22 年改正）の対象になります。

寄付金の合計額 - 2,000 円 = 寄付金控除額（所得税計算の所得から控除される額）

（※ 寄付金の合計額は、その年の総所得金額の 40% が上限となります）

寄付金控除を受けるには、当協会発行の領収証を添付した確定申告が必要です。今年分の領収証は、会費をお納めいただいた現会員の方にはすでにお送りしておりますが、見当たらない場合はご連絡ください。

◇会員の方には春と秋の年 2 回、がん検診のご案内をしています。春は大阪がん予防検診センター、秋は大阪府医師会保健医療センターで、5 部位（胃、肺、乳腺、子宮、大腸）の検診を一部割引価格で行っています。なお、がん検診については各市町村で検診料の補助制度があります。市町村の窓口にお問い合わせください。

◇会員の方には事業報告や会員、寄付者のお名前を掲載した「事業概要」、年 3 回発行の「協会報」をお届けします。

会員メールサービス始めます

◇会員の方への新たな特典として、講演会、セミナー情報や協会からのお知らせを定期的にメールで配信する会員メールサービスを始めます。2011 年の早い時期にスタートする予定です。配信ご希望の方はお名前と会員番号（会報の入った封筒の表面左下にあります）と送信先となるパソコンのメールアドレスを明記し、大阪対ガン協会のアドレス（office@osakacancer.jp）に送ってください。送っていただいたメールアドレスは会員メールサービス以外には一切使用しません。

来春のがん検診 4月・5月に実施

2月21日(月)から受け付け

- 検診機関 大阪がん予防検診センター
〒536-8588 大阪市城東区森之宮1丁目6-107
- 検診期間 4月1日(金)から5月31日(火)まで
- 申込期間 2月21日(月)から3月18日(金)まで
- 検診項目

胃

X線直接撮影(7,507円)

検査を受ける方は前夜の夕食を午後10時までにおとりください
お水・お茶は就寝前までかまいません
検査当日は午前7時までにコップ1杯程度の水(約200ml)を飲んでください
また、朝から禁煙してください

肺

X線直接撮影(3,045円) 喀痰細胞診(2,940円)
胸部ヘリカルCT(8,452円)

※胸部ヘリカルCT:従来の胸部X線撮影では発見されにくい小さな病変を発見できます

乳腺

視触診+マンモグラフィ(5,040円)

※マンモグラフィ:内外斜位方向撮影や頭尾方向撮影を用いるので、視触診ではわからない早期のがんの発見に役立ちます

子宮

子宮がんを主とする細胞診
頸部(4,935円) 頸部+体部(7,770円)

大腸

免疫学的便潜血検査(1,260円)

申し込み受付後、採便キットを郵送させていただきますので、採便後、大阪がん予防検診センターまでお持ちください

※前立腺がんの検査もできます(2,940円)。同時に申し込んでください

検診の申し込みは 電話で

2月21日(月)からの受付を厳守して下さい

大阪がん予防検診センター(予約センター) 電話06-6969-6712

受付曜日:月曜日~金曜日(祝日を除く)

受付時間:10時~12時 13時~16時

※「大阪対ガン協会のがん検診希望」といって申し込んでください
後日、ご自宅に受診票が届きます